

第2次高梁市地域公共交通網形成計画 に基づく実施計画

令和6年3月

高 梁 市

第2次高梁市地域公共交通網形成計画に掲げる 目標を達成するために行う事業の実施方針

第2次計画の初年度となる令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により社会生活が大きく変動し、路線バスの見直しは見送らざるを得ない状況となった。今後の感染状況を注視しながらも、実施計画を定め、次の実施方針により地域公共交通の見直し等の事業を推進する。

公共交通運行事業

(※)…第2次高梁市地域公共交通網形成計画に記載のページ番号

- ・バス事業者との連携協議による路線バスや生活福祉バスの運行路線の見直し(※P59)
- ・スクールバスの混乗化、効率的な運行(※P59)
- ・乗合タクシーの運行方法の変更(※P60)
- ・地域公共交通確保維持事業に係る国の支援の活用(※P62-2)

【実施方針】

- ・4条路線バス、生活福祉バス、乗合タクシーについては、年度ごと利用状況を集計し、次に掲げる第2次計画で定める見直し基準によって、その達成状況を、地域公共交通会議において報告を行い、現況の把握と不断の見直しを行う。

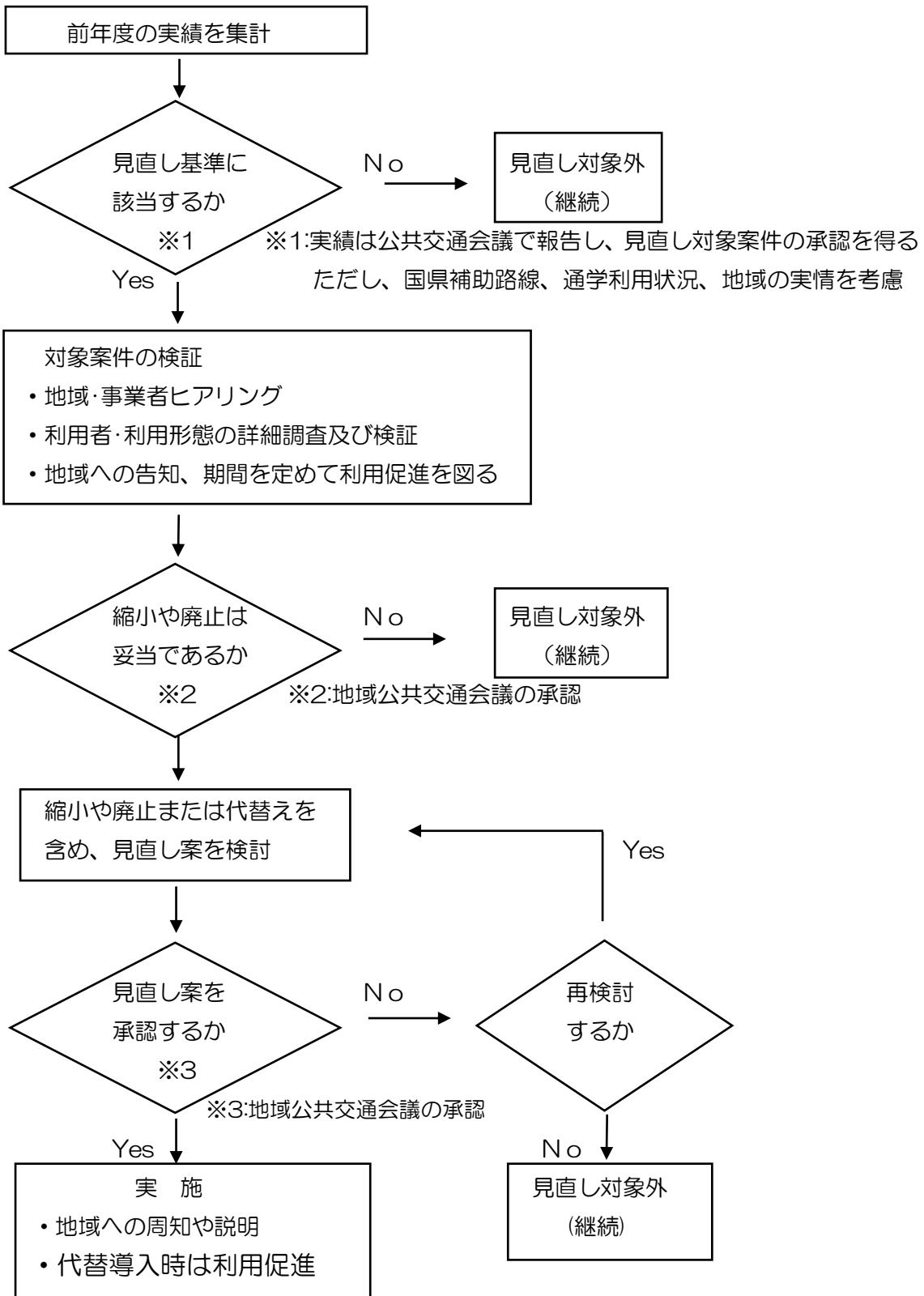
【見直し基準】

- 4条路線バス … 収支率30%未満
- 生活福祉バス … 1便当たりの利用者数 3人未満
- 乗り合いタクシー … 1便当たりの利用者数 1.5人未満

- ・次の見直しフローチャートに基づき、生活福祉バス、乗合タクシーの見直し基準に満たない路線について、毎年度見直し対象路線を定め、広報紙や住民説明会などを通じて、期間を定めて利用促進を呼びかける。
- ・利用促進を呼びかけても、見直し基準に満たない路線は、4条路線バスについては運行補助金の見直し、生活福祉バス、乗合タクシーについては廃止を含めた運行見直し方針を、地域公共交通会議において協議・決定する。
- ・4条路線バスについては、低利用路線の廃止・減便・路線短縮と同時に、高利用路線の拡充を図り、拠点間の幹線交通機能を充実し、利用者の増加を図る。
- ・スクール専用バスは、新入・卒業による運行ルートの変動など、学校運営に合わせた柔軟な運行が必要であり、一般客の混乗にあたっては、児童・生徒の安全性の確保を第一に、教育委員会と条件整理し、運用方法について検討を進める。

- ・生活交通路線（7-2 ページ参照）の地域公共交通確保維持事業に係る国の支援の活用
 - ※①皆部、②吉川、③岡山、④地頭
 - アイドリングストップ等の運転による燃料費の削減を行う。
 - 点検整備を徹底による修繕費の軽減及び安全な運行に努める。
 - 利用者アンケート等の実施によるニーズにあった細やかなダイヤ改正の実施を行う。
 - 「高梁市公共交通時刻表」発行による市民及び公共施設への路線バスの周知に努める。
 - 関係自治体における予算内での路線バスへの運行補助を行う。
 - ※③岡山
 - 往復利用運賃割引制度の周知による利用者増に努める。
 - ※⑤（高）勝山
 - 沿線の観光情報等を掲載した時刻表を作成して関係自治体、観光関連団体及び観光施設等へ配布し、利用促進を図る。
 - バスロケーションシステムの利用方法等を各停留所及びバス車内等に於いてPRする等し、利便性の向上を図る。
 - アイドリングストップを徹底するとともに、道路状況に応じた適切なギヤとアクセルの活用により、一層の燃料費用削減及び環境にやさしい運行に努める。
 - 点呼時に「当社の安全目標カード」及び「危険箇所ハザードマップ」を確認、携行させ、危険予測を意識した安心安全な輸送に努める。
 - 令和6年度より「高梁市公共交通時刻表」に路線を記載、作成後全戸配布し、利用周知を促進する。

【第2次高梁市地域公共交通網形成計画による見直しフローチャート】



交通弱者支援事業

- ・タクシーの活用に関する支援事業(※P62)

【実施方針】

- ・R2.12.1 から実証事業として運用を開始したタクシー利用助成制度について、利用者はもとより広い範囲でアンケート等を実施し、利用実態について検証を行い、地域公共交通会議において、今後の制度の導入地域拡大や対象者（交通弱者）の範囲など制度の本格稼働に向けた検討を行う。
- ・第2次計画に基づく路線バス等の公共交通機関の見直しにより、公共交通空白地帯となる場合は、最低限の生活交通の補完として、タクシー利用助成制度の対象地域の導入等を検討する。
- ・導入拡大にあたっては、タクシー事業者の稼働状況などを把握しながら、事業者支援策について検討を進める。

利用促進事業

- ・免許返納の促進(※P64)

【実施方針】

- ・高齢者の危険運転や事故が増加傾向にあることから、岡山県警察本部が発行する「おかやま愛カード」を広くPRし、取得を促進する。
- ・タクシー利用助成制度等の免許返納後の生活交通の充実や、運転者自主返納への付加価値を設ける事業を検討する。

マネジメント系事業

- ・事業者への支援(※P65)

【実施方針】

- ・現行の事業者への支援の在り方を検討するとともに、旅客運送に係る第2種運転免許の取得や事業所開設等に対する支援策を検討する。
- ・第2次計画で公共交通に位置付けた一般タクシーの需要に鑑み、営業所新設の規制緩和等について国・県に対し、引き続き要望を行う。

第2次高梁市地域公共交通網形成計画の運行見直し基準による検討路線年次計画

○平成31年度（令和元年度）利用実績を基準に見直し対象路線を掲載。

○路線毎に通勤通学や観光施策等が関わり調整に期間を有する路線もあるため、状況に応じ検討時期を前後し柔軟に対応する。

区分	見直し対象路線と検討始期				
	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
4条路線バス	坂本～田原～川合(1.1%) 田原～川戸～平川(0.3%) 高梁駅～祇園～川面駅(0.3%)	平川～古町～高梁駅(18.3%) 大和～坂本～高梁駅(18.0%) 吹屋～川面～高梁駅(17.8%) 山際～花木～川面駅(7.1%)	東村～大和～高梁駅(20.7%) 陣山～三本松～高梁駅(19.5%) 山際～川面～高梁駅(18.1%)	坂本～成羽～高梁駅(25.4%) 穴田～笹尾～高梁駅(26.5%) 陣山～井谷～高梁駅(24.5%)	
生活福祉バス	黒鳥～布賀(0.07人) 西山～田原(0.57人) ----- 福松線(1.09人)※R3.2.1～休止	巨瀬北部線(1.13人) 巨瀬中部線(2.85人) 巨瀬南部線(1.25人) 中井313号経由線(1.10人) 中井180号経由線(1.73人) 山際線(0.67人) 上野線(0.87人) 七地線(0.18人) 正寺線(0.16人) 高山市線(0.25人) 光松線(0.03人)	中野小泉線(1.45人) 中線(2.42人) 宇治線(1.36人) 吹屋線(1.77人)	川面線(火曜日)(2.92人) 川面線(金曜日)(2.49人)	2路線
乗合タクシー	畠上地区(1.00人)※R3.2.1～休止 福地地区(1.13人)※R3.4.1～廃止			※ 4条路線バス・生活福祉バスの減便や廃止に伴う補完（一時的な増便等） ※運行見直し基準による低利用路線の見直し	
タクシー利用助成制度	R2.12.1より試行開始 高倉町田井・飯部地区 落合町福地地区 成羽町下日名・上日名地区			※ 4条路線バス・生活福祉バスの減便や廃止に伴う補完 ※試行地域の拡大、利用アンケート等の検証により本格稼働の検討	導入状況の検証と 次期計画の策定

4条路線バス 経常収支率一覧

経常収支率30%未満…

区分	起点	経由地	終点	実車km	経常収支率		
					H29	H30	H31(R1)
生活交通路線 4系統 (国庫補助)	高梁駅	塩坪	皆部	23.9 km	55.81%	56.20%	55.31%
	高梁駅	リハビリ	吉川	32.7 km	53.36%	52.04%	51.27%
	地頭	古町	岡山	61.0 km	49.17%	48.02%	47.75%
	地頭	吉町	高梁駅	17.9 km	48.07%	46.43%	45.49%
地域振興特定 路線 9系統 (県補助)	金倉	有漢IC	高梁駅	23.2 km	30.29%	41.38%	37.42%
	神原	新町	高梁駅	21.4 km	54.63%	68.10%	72.56%
	東村	大和	高梁駅	16.4 km	35.76%	20.51%	20.70%
	吹屋	川面	高梁駅	27.8 km	20.61%	22.48%	17.77%
	平川	古町	高梁駅	41.1 km	21.17%	14.55%	18.26%
	坂本	田原	川合	20.2 km	35.75%	3.65%	1.08%
	大和	坂本	高梁駅	13.0 km	17.03%	17.04%	17.95%
	高梁駅	川関口	有漢IC	19.4 km	27.62%	25.51%	34.01%
	坂本	成羽	高梁駅	33.3 km	27.39%	27.83%	25.43%
市単独路線 15系統 (市単独補助)	山際	花木	川面駅	23.4 km	1.83%	13.01%	7.09%
	穴田	川面	高梁駅	26.3 km	63.87%	66.29%	48.74%
	穴田	笹尾	高梁駅	29.4 km	28.92%	20.69%	26.53%
	宇治	ヒキ谷	穴田	4.6 km	17.28%	32.32%	35.42%
	成羽	県民局	高梁駅	10.4 km	25.15%	35.01%	36.87%
	田原	川戸	平川	15.5 km	41.82%	0.71%	0.32%
	高梁駅	祇園	川面駅	26.9 km	0.65%	0.71%	0.32%
	陣山	三本松	高梁駅	17.8 km	24.54%	23.06%	19.49%
	陣山	井谷	高梁駅	26.8 km	14.77%	17.69%	25.47%
	丸岩	八石	川面駅	6.4 km	33.78%	52.46%	60.52%
	高梁駅	吉備国大	高梁駅	4.8 km	68.06%	63.76%	67.20%
	山際	川面	高梁駅	33.2 km	44.74%	28.32%	18.09%
	丸岩	祇園	高梁駅	20.5 km	47.05%	44.68%	46.98%
	丸岩	祇園	宮瀬口	8.8 km	18.16%	34.89%	39.27%
	川合	成羽	高梁駅	13.1 km	31.85%	30.25%	30.40%
					33.54%	32.41%	32.42%

生活福祉バス 便当り乗車人数一覧

1便当り乗車人数 3人未満…

地域	路線名	運行日・年間日数	1便当り乗車人数		
			H29	H30	H31(R1)
川面	川面線(火曜日)	火(祝有)	51	1.88	2.30
	川面線(金曜日)	金(祝有)	52	2.45	2.74
巨瀬	巨瀬北部線	月(祝有)	51	0.86	1.01
	巨瀬中部線	火(祝有)	51	3.02	3.07
	巨瀬南部線	水(祝有)	51	1.46	1.39
中井	中井180号経由線	水(祝有)	51	2.25	1.72
	上野線	金(祝有)	52	2.02	1.08
	中井313号経由線	月(祝有)	51	1.50	0.88
	山際線	木(祝有)	51	0.44	0.63
成羽	中野小泉線	月金(第1・3・5水・祝運休)	120	2.94	1.95
	中線	火木(第2・4水・祝運休)	124	3.76	2.52
	宇治線	月火水木金(祝運休)	244	2.27	1.50
	吹屋線	月水(祝運休)	94	1.83	1.63
	福松線	火金(祝運休)	101	1.70	1.55
川上	七地線	月火水木金(登校日)	200	0.59	0.56
		土日祝(休校日)	144		
	正寺線	月火水木金(登校日)	200	0.19	0.21
		土日祝(休校日)	144		
	高山市線	月火水木金(登校日)	200	0.41	0.21
		土日祝(休校日)	144		
備中	光松線	月火水木金(登校日)	200	0.03	0.02
		土日祝(休校日)	144		
	黒島～布賀線	月火水木金土(日祝運休)	292	0.12	0.08
		登校日増便	200		
	西山～田原線	月火水木金土(日祝運休)	292	0.45	0.31

乗合タクシー 便当り乗車人数一覧			1便当り乗車人数 1.5人未満・		
区分	区域・運行日	始点～行先 (利用料/片道)	1便当たり乗車人数		
			H29	H30	H31(R1)
玉川ふれあいタクシー	玉川(月・水・金)	玉川地域～ ・備中高梁駅(700) ・イズミ(500) ・備中広瀬(500)	1.59	1.39	1.40
川上ふれあいタクシー	北部線(火・金)	川上地域～ ・川上町地頭地内の主要施設(400)	2.38	2.29	2.13
	南部線(月・水)				
備中ふれあいタクシー	平川・長谷地区(月・水)	備中地域 ・地域内の診療所(300) ・川上プラザ(400) ・成羽病院(700) ・東城(500) ※東城は土曜日・西山地区のみ	1.70	1.58	1.47
	湯野・田原地区(火・木・金)				
	布賀・布瀬・黒鳥地区(火・木・土)				
	西山地区(金・土)				
成羽ふれあいタクシー(畠上地区)	畠上地区(火・金)	畠上・渡雁地区～ ・成羽病院(400)	1.00	0.00	1.00
福地地区乗合タクシー	福地地区(火・木)	福地地区～ ・成羽病院(500) ・イズミ(500)	1.36	1.00	1.13
松原ふれあいタクシー	松原東線(火)	松原地域～ 落合町原田地区～ ・松原市民センター(400) ・落合市民センター(700) ・イズミ(700) ・仲田医院(700) ・ポルカ(700) ・高梁中央病院(700) ・備中高梁駅(700) ・高梁市役所(700) ・大杉病院(700)	1.46	1.78	1.53
	神原西北線(水)				
	松原西南線(金)				

第2次高梁市地域公共交通網形成計画の事業別方針

(千円)

事業別区分	H30年度現状値	R2	R3	R4	R5	R6	方針	R6年度目標値
路線バス	186,585		収支率 30%未満の路線を順次見直し H30 年度 : 124,210 千円				縮 小 	
生活福祉バス			1 便利用者数 3 人未満の路線を順次見直し H30 年度 : 41,474 千円					
乗合タクシー			1 便当たりの利用者数 1.5 人未満の路線を順次見直し H30 年度 : 20,901 千円					
スクールバス	48,282		路線・生活福祉バス廃止に伴う通学便の確保 (状況により運行経費の増加の必要が生じる)				現状維持 	
遠距離通学補助	10,004		支給基準を国基準統一により補助額縮小を検討 (小学生 2~4km・中学生 4~6km の廃止)				縮 小 	削減目標 △51,752
高校生バス支援	8,431		補助率の段階的縮小を検討 (現行: 通学定期券半額補助)		→	廃止検討	縮小・廃止 	
高齢者外出支援	1,450		廃止済み					
タクシー助成制度	0	地域限定し実証事業を スタート		検証・実証地域の拡大と 本格運行への移行検討			拡 充 	
事業者支援	-		第2種運転免許の取得や事業所開設等の検討・実施				新 規 	
合 計	254,752							203,000

